



2002年10月29日

フォルクスワーゲン「ガラスの工場」でオペラ「カルメン」のプレミア ドレスデン ゼンパー オーバー アンサンブル、チケット完売

10月27日(日) ウォルフスブルグ発

ジョルジュ ビゼーによるオペラ「カルメン」が26日(土)夕方、ドレスデンにあるフォルクスワーゲンの「ガラスの工場」で初演となりました。国際的に有名なオペラ監督であるハリー クプファーによって演出されたドレスデン ゼンパー オーバー アンサンブル(ゼンパー オペラ歌劇団)は、会場を満員の観客で埋め尽くしました。そして470人の観客は、いまだかつてない舞台上で展開する愛と死の情熱的なドラマを体験しました。カルメンとドン ホセの悲劇は、フォルクスワーゲンの高級セダン フェートンが生産されているこの工場内で11月末まで上演されます。

フォルクスワーゲンは、8月に深刻な洪水の被害に遭った歴史あるドレスデン ゼンパー オーバー(ゼンパー オペラ劇場)に対し、その劇場が復旧するまでの間、「ガラスの工場」を提供することを申し出ました。フォルクスワーゲンAG取締役会長Dr. ベルト ピシェツリーダーは、初演日に次のように語っています。「このガラスの工場で、オペラと自動車製造という全く異なる世界が会うことは、大変素晴らしいことです。今日の上演で、この2つの世界はとても調和が取れているということが分かりました。」

クプファー監督は、わずか5週間で1991年にベルリンのコーミッシェ オーバーで初演されたカルメンの2時間公演版を準備しました。ハリー クプファーにとって、「ガラスの工場」は単に代りとなる劇場以上のところです。「生産エリアの機能美は、セールス エリアの曲線美と興味深いコントラストを成しています。このとても刺激的な建築物は、この歌劇に新次元の感動を与えることができたと思っています。」カルメンの音楽監督と製作はマッシモ ザネッティです。プレミアに出演したソリストたちの名前は、ウルリケ ヘルツェル(カルメン)、ダグラス ナスラウィ(ドン ホセ)、ユッカ シライネン(エスカミーロ)、マルクス マルクワルト(スニガ)、ゲラルド ヒューパッヒ(レメンダード)、エヴァ キルヒナー(ミカエラ)、ロクサーナ インコントレラ(フラスキータ)、クリスタ マイエル(メルセデス)、そしてカール-ハインツ ホフマン(リリアス パステリア)です。シュターツオーバー(国立歌劇場)合唱団のメンバーも、マティアス ブラウアーによるこの製作に参加しています。

ドレスデン「ガラスの工場」のゼネラル マネージャーであるヴェルナー ウルリッヒは、彼が統括する工場で開催されたこのエクスクルージブなイベントに対して、深い喜びを感じています。チケットが瞬間に完売したことは、伝統を打ち破ったこのアイデアの価値を証明するものでしょう。ゼンパー オーバー財団の会長であるルディ ホイスラーは、このプレミアを見て興奮気味でした。「最初、多くの人々が不可能だと考えたことが、今夜ここに実現したのです。洪水の被害を受けたドレスデン ゼンパー オーバーの代役を務める劇場がここに生まれ、人々の大きな支持を得ました。」

初演日には、Dr. ベルト ピシェツリーダー会長のほかに、ダイムラークライスラー取締役のProf. ユルゲン フベルトに加え、ザクセン州政府の代表者も、ゲストとして「ガラスの工場」を訪れました。

オペラ「カルメン」は、以下の日程で夜8時から上演予定です: 2002年10月28日・30日、11月1日・4日・6日・8日・10日・12日・15日・20日・22日。

VW AGプレスサイト www.volkswagen-presse.de にアップされている広報写真をぜひご利用下さい。

ユーザーネーム: Dresden パスワード: Semperoper (11月14日まで使用可能)

- 本件に関するお問い合わせ先
フォルクスワーゲン ジャパン 広報部 ドロテア ガストナー tel. 03-5575-7364 fax 03-5575-7367 vw-pr@vvgi.co.jp
- 一般のお客様からのお問い合わせ先
フォルクスワーゲン カスタマー センター tel. 0070-800-551133